

令和6年8月21日臨時部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和6年8月21日（水） 午前8時35分から午前8時56分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、経済産業振興部長、観光文化部長、スポーツ部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監及び関係課職員

◇会議内容

1 協議事項

（1）長野市都市計画道路見直しについて（都市整備部）

標記事項について、都市整備部長から説明した。（資料1参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

2 一括議論・一括承認事項

（1）令和6年9月市議会定例会提出議案について（総務部）

標記事項について、総務部長の説明省略。（資料2参照）

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

（2）令和6年度9月補正予算（案）について（財政部）

標記事項について、財政部長の説明省略。（資料3参照）

○質疑

[保健福祉部長] 補正予算の指定管理料について、これは令和5年度の赤字補填か。

[財政部長] そのとおりである。

[保健福祉部長] 保健福祉部所管の指定管理施設においても補正予算での対応をお願いしているが、補正予算（案）に計上されていない。どう対応すれば良いのか。

[財政部長] 管理運営コストが上昇しているということで、その赤字分については施設の形態や性質に応じて補填割合を決めている。その中で、各部局と相談、調整した上で、既存の予算で対応できないものは補正対応としている。

[保健福祉部長] 年度途中での流用対応は、施設を所管している担当部局においては大変厳しい。エアコンの故障や水道管破裂等の時に対応するためのお金を持っていなければいけない。従って、指定管理者に令和5年度の赤字分を補填するのであれば、額に関係なく、補正予算で対応すべきである。再考をお願いしたい。

[財政部長] 関係部局に再度確認させていただく。

○今後の方向性

再検討した上で、原案を了承

以上